

補助金評価シート

区分	重点 重点以外	補助根拠	法令補助 ・ その他補助	開始時期	平成26年4月1日	終期	平成29年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]		新潟白菊会補助金 遺体を献体して医歯学の解剖実習に提供し、医歯学の教育と研究の向上に寄与する。 補助対象経費：広報活動費、会員登録費、献体経費、事務経費 上限額300千円					
款・項・目		衛生費 保健衛生費 保健衛生総務費					
所属等		保健衛生部 保健所保健管理課 企画管理係 電話：025-212-8183					

年 度		26年度（1年目）		27年度（2年目）		28年度（3年目）	
予算額等の推移	予算(千円)	300		300		300	
	決算(千円)	300		300		300	
補助率		10.01%		12.32%		11.54%	
目 標		生存献体登録者数を1,500名にする。 <目標が数値でない場合の評価方法>					
目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上						
	達成率 80%以上	87.9%	生存献体登録者数 1,319名	86.7%	生存献体登録者数 1,301名	86.6%	生存献体登録者数 1,300名
	達成率 50%以上						
	達成率 50%未満						
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください						
補助事業者による情報の公表		会報誌「しらぎく」					

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	×
		b. 補助率は1/2以内か	○	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	○
		c. 補助額が5万円以上になっているか	○	g. 目標は数値化されているか	○
		d. 収入が過充当になっていないか(繰越金が生じていないか)	○	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	○
	×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> 生存献体登録者数の確保のため、広報など周知に努める。 <g～hにおける取組>			
	目標未達成の原因分析	<期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>			
① 拡充・改善（補助率、補助額、補助対象経費、その他） ② 継続 ③ 廃止					
①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 生存献体登録者数及び献体者数は年々減少しているが、新潟大学医・歯学生は、解剖学実習に無条件・無報酬で提供する献体を通して、人体の構造についての基本と科学の重要性を学ぶとともに、生命の尊厳と医の倫理の精神が涵養され、ひいては市民の医療の向上にも寄与することになるため、今後も事業の継続が必要である。					